

# 「熊本市立産院の存続を求める」ニュース

～直接請求を成功させるために～

【発行】 We Love 産院の会 日本一の子育てをすすめる会  
電話 340-0057 FAX 340-0058 kuma-irouren@athena.ocn.ne.jp

第3号  
2009年4月1日

## いよいよ署名スタート集会!!

### 「署名スタート集会」

4月19日(日)

〔昼の部〕14:00～ (パリア会議室1)

〔夜の部〕18:30～ (パリア会議室7)

いよいよ署名もスタートの4月19日に集会を開き

ます。署名簿も集会時にお渡しいたしますので、受任者の方々はぜひご参加ください。



なお署名を集める受任者は**2000名**を超えています。多くの仲間とスタートするために、準備期間である今、受任者登録の呼びかけを引き続きお願いします!!

盲目のイラストレーター  
エムナマエさん講演会を成功させましょう!

市立産院の存続を願ってみんなのつどい

### ～子どもは未来からの天使たち～

と き: 4月12日(日)10:30～  
と ころ: ウェルパークまもと

産院存続の呼びかけ人のひとりでもある全盲のイラストレーター、エム ナマエさんが応援にやってくる。光を失いながらも心で描いたその絵で見る人を感動させてきたエムナマエさんが、命の奇跡、命のメッセージを語ります。

大親友の「あらしのよるに」の作者、きむらゆういちさんからもメッセージが届きました。

「安心して子どもが生まれてくる環境をもっと作って欲しいとおもいます。」

70名の参加で開催された「受任者のつどい」  
(3/19 パリア)

#### ◆内野元さん(産婦人科医師)の話

全国的に産科医療の荒廃が危惧されるなか、市立産院の廃止論は時代に逆行する暴論です。熊本市のほとんどの産科医師は廃止に反対です。

#### ◆田邊悦子さん(熊本市助産師会会長)の話

核家族となっている現在、赤ちゃんを育てるノウハウもわからないまま母親になっている人が多い。そういうなかでお母さんの相談を24時間、365日受け止めてくれるのが産院です。

早産の予防を徹底できるのは公立の産院しかない。産院は「県民の宝」です。

～～あなたもご参加ください～～

☆パルコ前宣伝行動 [4月5日(日)午後1時30分～・4月12日(日)午後1時30分～]

